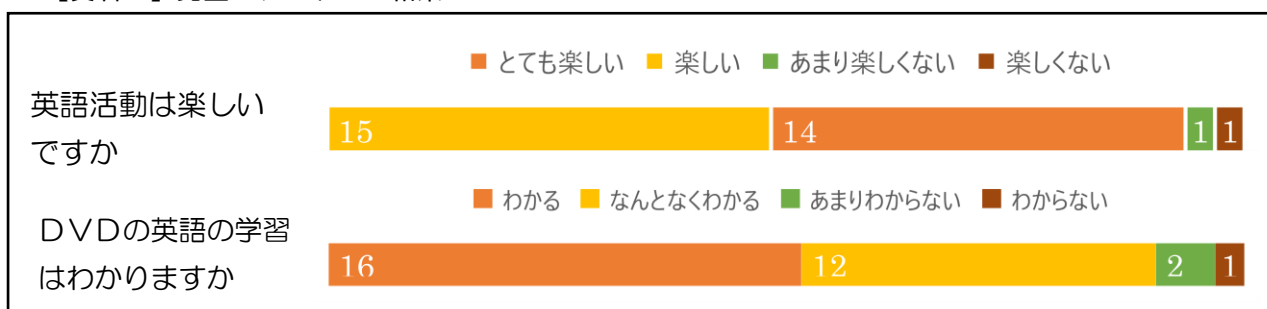


令和3年度特別の教育課程の実施状況等について

1 自己評価結果

1年生から4年生(令和3年度)の児童31人を対象にアンケートを行ったところ、「英語活動は楽しいですか」という質問に対する回答数は「とても楽しい」が14人、「楽しい」が15人、対して「あまり楽しくない」が1人、「楽しくない」が1人であった。また、「DVDの英語の学習はわかりますか」という質問に対しては、「わかる」が16人、「なんとなくわかる」が12人、対して「あまりわからない」が2人、「わからない」が1人という結果となった。このことから、ほとんどの児童が英語活動に楽しく取り組み、DVDの内容をおおよそ理解して学習できたと考えられる。

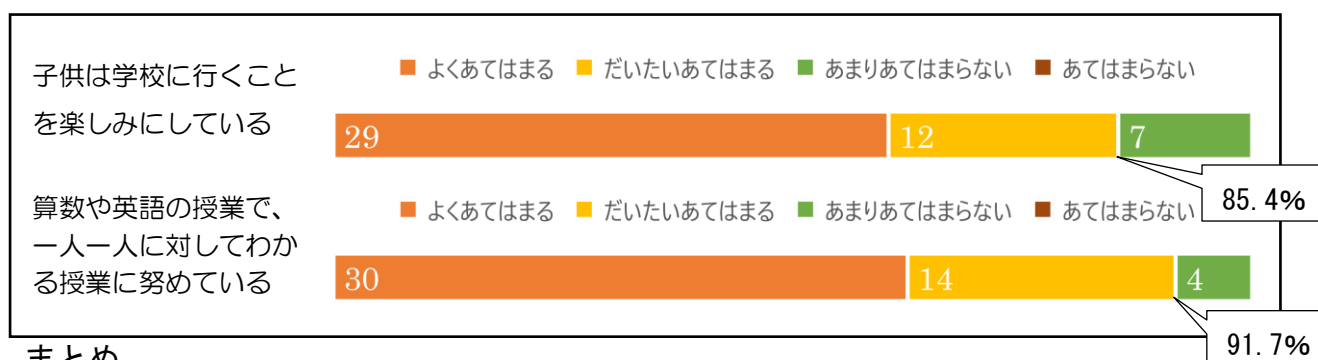
【資料1】児童のアンケート結果



2 学校関係者評価結果

令和3年度に行った保護者向けのアンケートでは、「子供は学校に行くことを楽しみにしている」という質問に対し、「よくあてはまる」、「だいたいあてはまる」と回答した保護者は、全体の85.4%であった。また、「学校は主に算数や英語の授業で、一人一人に対してわかる授業に努めている」という質問に対しては、「よくあてはまる」、「だいたいあてはまる」と回答した保護者は、全体の91.7%であった。このことから、全体の85%以上の保護者の方が、「子供は学校を楽しみにしている」「学校はわかりやすく英語を指導してくれている」と捉えており、学校の取組に対して一定の評価を得た。

【資料2】保護者のアンケート結果



5 まとめ

資料1のアンケート結果から、児童は日々のDVD視聴を通じて英語で話されている内容について、概ね理解しながら楽しく活動できたことがわかる。また、資料2のアンケート結果から、多くの保護者が、英語活動を含めた授業や教育活動に理解を示していることがわかった。今後の課題としては、DVDの内容を活用してコミュニケーションの力を伸ばしていけるように指導方法をさらに工夫していく必要があると考える。